

平泉寺の歴史、文化、自然を伝える

【発行】勝山市教育委員会 史蹟整備課
【発行日】平成30年1月25日
【ご意見・ご要望は下記まで】
史蹟整備課
電話：0779-88-8113(直通)
メール：shiseki@city.katsuyama.lg.jp
白山平泉寺歴史探遊館まほろば
電話：0779-87-6001
メール：mahoroba@city.katsuyama.lg.jp



まほろば
白山平泉寺歴史探遊館

まほろばニュース

第46号 (2018年1月号)

かんじき歩き体験 と 雪の道具の紹介



1月21日(日)、まほろばにて「かんじき歩き体験」を開催しました。今回はALT(外国語指導助手)や国際交流員の外国人の方々、大阪からの参加者など21名の参加で、大変賑やかなものとなりました。講師には東山いこいの森管理人の源野正弘さんと、谷区長の田中久明三さんを迎えて、雪原を歩くための昔ながらの道具「かんじき」の使い方を教わりました。ほとんどの人が初めての体験でしたが、長靴と違い“ごぼる”ことなく上手く歩ける事を実感していました。また、「こしき(ばんば)」「ふかぐつ」「どみの」など雪の道具が紹介され、子供用に「てぞり」の底部分を改良した遊び道具でスノーボードを披露していました。

豆まきで鬼退治



毎年恒例の節分イベントですが、1月21日(月)には北こども園の園児12名が、22日(火)には平泉寺保育園の園児12名が参加しました。お面づくりの後、僧兵くんによるまほろば案内の時に、突然赤青の2匹の鬼が現れます。園児たちは最初怖がりますが、勇気を出して「鬼は外、福は内」の掛け声で豆をまき、恐ろしい鬼を追い払いました。21日には新聞社、テレビ局の取材に加え、ラジオの生中継が行われました。

平泉寺参道燈明プロジェクト



平成30年が始まる元日の真夜中、初詣に合わせて、平泉寺白山神社の参道は燈明で照らされました。これは、平泉寺町まちづくり推進協議会の人達が、切り揃えた竹に穴を空け、中に蝋燭を入れて、参道に設置したものです。白い雪の上にほんのり浮かび上がる光は、幻想的な世界をつくりあげていました。



白山平泉寺歴史探遊館まほろば

がつ あんない
2月イベントのご案内

展示企画

パネル展示「平泉寺の冬と雪」

【開催中】 2月25日(日)まで 期間中常時開催

雪の多い平泉寺地区の冬の様子を雪のない時期と比較しながら紹介します。

また、かつてこの地にあった白山平泉寺の冬の様子や出来事も書物や発掘調査で見つかった物などから紹介します。

「まほろばで鬼たいじ!!」

2月1日(木)~2月18日(日)

開館時間中常時開催

節分行事(豆まき)にちなんだ3つのイベントを開催します。

お面づくり…鬼のお面が作られます。

鬼さがしゲーム…まほろばのあちこちに隠れている鬼を探していくゲームです。

豆まきゲーム…豆まき風の的あてゲームです。(週末のみ開催)

まほろば 冬のクイズ探検

2月17日(土)~2月28日(水)

★ゆめおーれ勝山との合同クイズラリーも同時開催中

白山平泉寺サポーターズクラブ

冬のくらし体験

「かき餅づくり」

2月11日(日)

午前10:00~正午

要申込・定員30名

参加費 300円

※エプロン・三角巾・タオルを持参して下さい。

冬の勝山で昔から保存食として食べられているかきもちを作るイベントです。お餅を切り分け、ワラから縄を作り、縄でおもちを編み込む作業を行います。

参加者が作ったかきもちはお土産として持ち帰られ、試食も用意しています。